

**2020年**  
**パチンコ・パチスロファンアンケート調査**  
**(ホール来店客調査)**  
[広報版]

2021年3月

一般社団法人 日本遊技関連事業協会（日遊協）  
九州地区遊技業組合連合会青年部

# 調査概要

# 調査の実施概要

## 調査の目的

- ▽本調査は、今後の業界発展に資することを目的に、パチンコ・パチスロファンの特性、プレー実態、ニーズ等とその動向変化を把握するための定点観測調査として位置づけられる
- ▽上記の定点観測的調査内容に加え、依存問題への対応ほか、業界の行う様々な社会貢献活動・広告活動へのファンの認知度や評価について調査分析し、業界対応の今後のあるべき方向性を探ることとする

▼調査の方法	調査実施期間	2020年（令和2年）11月11日（水）～12月16日（水）
	調査対象者	全国の日遊協加盟企業の有するホールの来店客 及び九遊連青年部協力による加盟ホールの来店客
	調査方法	来店客自身が回答する自記式調査 （WEBアンケート画面を用意し、ホール所有のタブレットを使用して回答）
	留意事項	回答者の偏在を避ける （馴染みの客・女性・高齢者など頼みやすい人だけに偏らないこと。実際の来店者の性・年代構成・パチンコ、パチスロプレー客構成にできるだけ近い構成になること）
	協力企業、協力ホール数	21社、154ホール
	設定サンプル数	1ホール当たり20人
	回収サンプル数	2,770人
▼過去の調査	同様の方法による過去のホール調査は、2007年10月、2008年4月、2009年3月、2010年7月、2011年、2012年、2013年、2014年、2015年（2011年以降10月～11月）、2016年、2017年、2018年、2019年11月下旬～12月中旬に行われている	
▼協力調査機関	株式会社インテージ	

# 報告書の記載について

## 【TOPとBOTTOMについて】

継続意向の5段階評価においては、上位評価 1～2位を『TOP1～2』、下位評価5～4位を『BOTTOM2～1』と表記しています。

種別	1	2	3	4	5
問24：継続意向	とても そう思う	そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない	まったくそう 思わない

TOP1 (1, 2)

TOP2 (1, 2, 3)

BOTTOM 1 (4, 5)

BOTTOM 2 (4, 5)

## 【集計表のハッチングについて】

・TOTAL行の数値を基準とし、以下のように色付けしています。

	高い	低い
TOTAL行の数値より10ポイント以上	高い	低い

・n数が30以下のクロス軸は分析するにはサンプル数が少ないため、グレーにしています。

# ウエイトバック集計について

平成28年社会生活基本調査（総務省）の結果、および警察庁調べのデータを元に、パチンコ現遊技層のホール所在エリア別性年代構成比を算出。

当調査の性年代構成比を、上記構成比に準拠すべく、ウエイトバック集計を行った。

## ■ウエイトバック詳細

※パチンコ現遊技層性年代構成比  
(平成28年社会生活基本調査)

	行為者数	構成比
男性20代以下	1,234	8.5%
男性30代	1,871	12.9%
男性40代	2,438	16.9%
男性50代	2,032	14.0%
男性60代以上	3,876	26.8%
女性20代以下	303	2.1%
女性30代	379	2.6%
女性40代	598	4.1%
女性50代	608	4.2%
女性60代以上	1,126	7.8%
合計	14,465	100.0%

※ホール所在エリア  
(警察庁調べ(令和元年末))

エリア名	ホール軒数	構成比
北海道	497	5.2%
東北	828	8.6%
関東(一都三県以外)	1,260	13.1%
関東(一都三県)	2,191	22.7%
中部	1,045	10.8%
近畿	1,538	16.0%
中国	658	6.8%
四国	342	3.5%
九州	1,280	13.3%
合計	9,639	100.0%

※20代以下は18～29歳、60代以上は60～74歳

※各ホール所在エリアに対し性年代構成比を一律に掛け合わせて集計

# ウエイトバック集計について (分析サンプルとウエイト値)

ホール所在エリア		A	B	C	C/B
		エリアを考慮 (各性年代に対して一律 にエリア別構成比を掛け 合わせた)	今回調査 (合計含め、実績値を下 記に入力)	今回調査を社会基本調 査に合わせた時のサンプ ル数	ウエイトバック値
		性年齢×エリア構成比	回収サンプル	分析サンプル	
北海道	男性 2 0 代以下	0.44%	50	12	0.24
	男性 3 0 代	0.67%	42	18	0.428571429
	男性 4 0 代	0.87%	32	24	0.75
	男性 5 0 代	0.72%	7	20	2.857142857
	男性 6 0 代以上	1.38%	20	38	1.9
	女性 2 0 代以下	0.11%	40	3	0.075
	女性 3 0 代	0.14%	20	4	0.2
	女性 4 0 代	0.21%	16	6	0.4
	女性 5 0 代	0.22%	5	6	1.2
	女性 6 0 代以上	0.40%	16	11	0.6875
東北	男性 2 0 代以下	0.73%	23	20	0.869565217
	男性 3 0 代	1.11%	17	31	1.823529412
	男性 4 0 代	1.45%	31	40	1.290322581
	男性 5 0 代	1.21%	14	33	2.357142857
	男性 6 0 代以上	2.30%	26	64	2
	女性 2 0 代以下	0.18%	9	5	0.555555556
	女性 3 0 代	0.23%	11	6	0.545454545
	女性 4 0 代	0.36%	15	10	0.666666667
	女性 5 0 代	0.36%	20	10	0.5
	女性 6 0 代以上	0.67%	21	19	0.904761905
関東 (一都三県以外)	男性 2 0 代以下	1.12%	58	31	0.53482759
	男性 3 0 代	1.69%	58	47	0.810344828
	男性 4 0 代	2.20%	41	61	1.487804878
	男性 5 0 代	1.84%	24	51	2.125
	男性 6 0 代以上	3.50%	33	97	2.939393939
	女性 2 0 代以下	0.27%	30	8	0.266666667
	女性 3 0 代	0.34%	24	9	0.375
	女性 4 0 代	0.54%	18	15	0.833333333
	女性 5 0 代	0.55%	14	15	1.071428571
	女性 6 0 代以上	1.02%	19	28	1.473684211
関東(一都三県)	男性 2 0 代以下	1.94%	118	54	0.457627119
	男性 3 0 代	2.94%	125	81	0.648
	男性 4 0 代	3.83%	86	106	1.23255814
	男性 5 0 代	3.19%	36	88	2.444444444
	男性 6 0 代以上	6.09%	88	169	1.920454545
	女性 2 0 代以下	0.48%	48	13	0.270833333
	女性 3 0 代	0.60%	49	16	0.326530612
	女性 4 0 代	0.94%	24	26	1.083333333
	女性 5 0 代	0.96%	33	26	0.787878788
	女性 6 0 代以上	1.77%	61	49	0.803278689
中部	男性 2 0 代以下	0.92%	89	26	0.292134831
	男性 3 0 代	1.40%	53	39	0.735849057
	男性 4 0 代	1.83%	20	51	2.55
	男性 5 0 代	1.52%	12	42	3.5
	男性 6 0 代以上	2.91%	14	80	5.714285714
	女性 2 0 代以下	0.23%	48	6	0.125
	女性 3 0 代	0.28%	22	8	0.363636364
	女性 4 0 代	0.45%	14	12	0.857142857
	女性 5 0 代	0.46%	9	13	1.444444444
	女性 6 0 代以上	0.84%	18	23	1.277777778

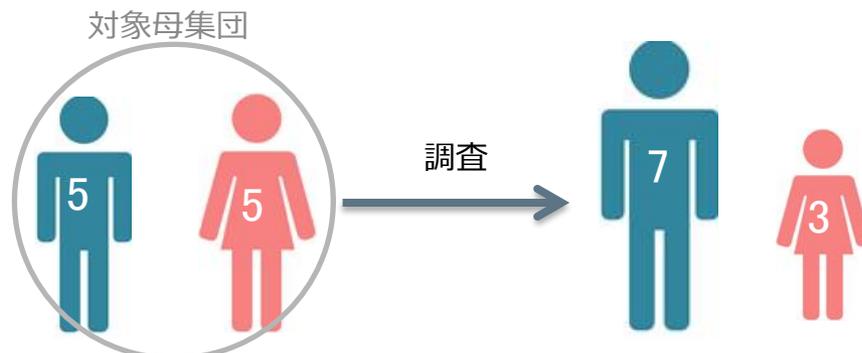
ホール所在エリア		A	B	C	C/B
		エリアを考慮 (各性年代に対して一律 にエリア別構成比を掛け 合わせた)	今回調査 (合計含め、実績値を下 記に入力)	今回調査を社会基本調 査に合わせた時のサンプ ル数	ウエイトバック値
		性年齢×エリア構成比	回収サンプル	分析サンプル	
近畿	男性 2 0 代以下	1.36%	85	38	0.447058824
	男性 3 0 代	2.06%	86	57	0.662790698
	男性 4 0 代	2.69%	62	74	1.193548387
	男性 5 0 代	2.24%	38	62	1.631578947
	男性 6 0 代以上	4.28%	57	118	2.070175439
	女性 2 0 代以下	0.33%	19	9	0.473684211
	女性 3 0 代	0.42%	22	12	0.545454545
	女性 4 0 代	0.66%	32	18	0.5625
	女性 5 0 代	0.67%	16	19	1.1875
	女性 6 0 代以上	1.24%	41	34	0.829268293
中国	男性 2 0 代以下	0.58%	44	16	0.363636364
	男性 3 0 代	0.88%	44	24	0.545454545
	男性 4 0 代	1.15%	31	32	1.032258065
	男性 5 0 代	0.96%	20	27	1.35
	男性 6 0 代以上	1.83%	27	51	1.888888889
	女性 2 0 代以下	0.14%	12	4	0.333333333
	女性 3 0 代	0.18%	16	5	0.3125
	女性 4 0 代	0.28%	24	8	0.333333333
	女性 5 0 代	0.29%	9	8	0.888888889
	女性 6 0 代以上	0.53%	28	15	0.535714286
四国	男性 2 0 代以下	0.30%	11	8	0.727272727
	男性 3 0 代	0.46%	6	13	2.166666667
	男性 4 0 代	0.60%	4	17	4.25
	男性 5 0 代	0.50%	1	14	14
	男性 6 0 代以上	0.95%	4	26	6.5
	女性 2 0 代以下	0.07%	3	2	0.666666667
	女性 3 0 代	0.09%	4	3	0.75
	女性 4 0 代	0.15%	2	4	2
	女性 5 0 代	0.15%	3	4	1.333333333
	女性 6 0 代以上	0.28%	4	8	2
九州	男性 2 0 代以下	1.13%	39	31	0.794871795
	男性 3 0 代	1.72%	59	48	0.813559322
	男性 4 0 代	2.24%	53	62	1.169811321
	男性 5 0 代	1.87%	25	52	2.08
	男性 6 0 代以上	3.56%	22	99	4.5
	女性 2 0 代以下	0.28%	22	8	0.363636364
	女性 3 0 代	0.35%	27	10	0.37037037
	女性 4 0 代	0.55%	20	15	0.75
	女性 5 0 代	0.50%	8	15	1.875
	女性 6 0 代以上	1.03%	19	29	1.526315789
合計		100.0%	2,770	2,769	0.999638989

# (ご参考) ウェイトバック集計とは

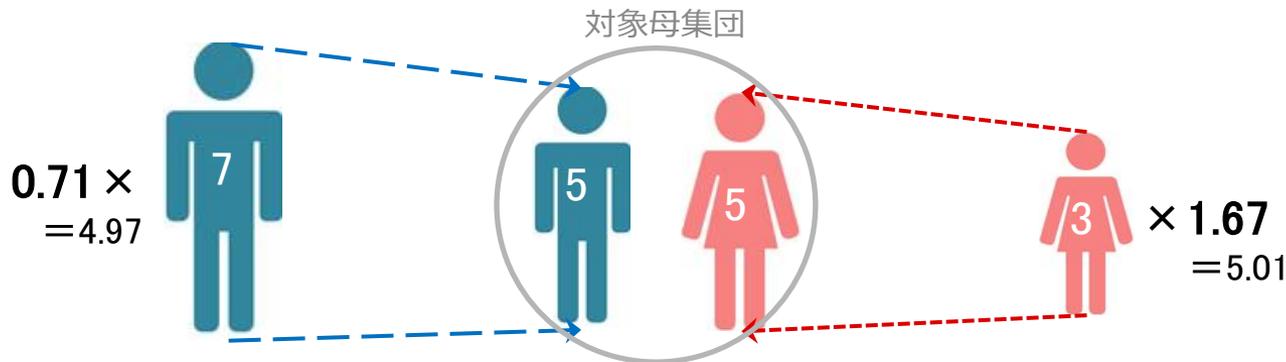
## 回収したサンプル(標本)を母集団の構成に合わせて集計する方法

### 例えば

- 男性50名・女性50名の計100名の集団について調査を行った際、この集団(対象母集団)における実際の男女比は5:5であるが、ランダムに10名サンプル調査したところ、男性7名・女性3名(男女比7:3)となっていた。



- この調査対象者の回答をそのまま集計し、平均や割合を求めてしまうと、その値は男の回答をより強く反映してしまい、歪んだ値になってしまう。
- これを避けるために、男の回答には**小さな**重み(ウェイト)、女の回答には**大きな**重みを与えて集計する。男性に $5/7=0.71$ 、女性に $5/3=1.67$



サマリー

## パチンコ・パチスロに対する意識と実態

《パチンコ・パチスロ中断経験》 ※前年からの大きな傾向差はない

**1年以上のパチンコ・パチスロの中断経験率は36.2%。**

主な中断理由は「自由になる時間やお金が減るなど、自分自身を取り巻く環境が変わったから」と**外的要因が多い。**

《パチンコ・パチスロ継続意向》 ※前年からの大きな傾向差はない

「継続意向あり」は59.0%。スタッフ対応の良さやパチンコ・パチスロに使えるお金があることなどが主な要因となっている。

また、女性では「同行者と一緒に楽しめるから」という理由も上位に挙がる。

《パチンコ・パチスロ遊技時禁煙による意向》

パチンコ・パチスロの頻度・滞在時間共に、**禁煙になる前と変わらないと考える人が多い。**

喫煙者に限定すると変わらないという回答の割合は下がるものの、変わらないと考える人の割合は半数以上を占めている。

《将来パチンコ店にあったら便利だと思う施設・サービス》 ※前年からの大きな傾向差はない

**「キャッシュレスで遊技できるシステム」の値が最も高い。**

一方、**女性30～40代では「インターネットショップを利用できる景品交換システム」の値が最も高くなっている。**

《パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況》

認知率が最も高いのは「リカバリーサポート・ネットワークの相談窓口告知ポスター（またはステッカー）」で61.8%。

男女とも30代以下では、いずれの広告も認知率が高い。（昨年同様）

また、昨年と比較すると**全体的に認知率は向上しており、**

**特に「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」「自己申告プログラム、家族申告プログラム」の認知は大きく高まった。**

## 新型コロナウイルスの影響・対策評価

### 《ホールへ行く頻度の前年比較》

ホールに行く頻度は「**変わらない**」が**55.0%**を占め、「前年より増えた」は**11.6%**、「前年より減った」は**33.5%**となっている。  
増えた人の理由は時間やお金の余裕ができたこと、減った人の理由は新型コロナウイルスの感染リスクへの懸念が上位。

### 《新型コロナウイルス流行をきっかけに「増えた娯楽」「減った娯楽」》

「テレビ視聴」や「動画共有・サイト視聴」「スマホゲーム」などのインドア系の娯楽が増えている。

一方で、「外食」や「旅行」「カラオケ」などのアウトドア系の娯楽が減少。

特に**男性20代～40代・女性20代～30代**では「**パチンコ・パチスロ**」が減った人が多い。

### 《休業要請協力・新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドラインへの評価》

パチンコホールが休業要請に協力したことについては、**73.5%**が評価しており、

「**新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドライン**」については**58.6%**が**安心感**を持っている。

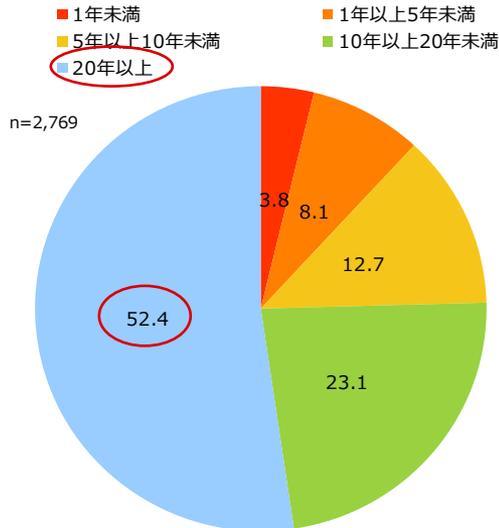
# 回答者属性

男性は79.2%、女性は20.8%。年代はそれぞれ60代が男女合わせて34.6%と多くを占める。  
また、パチンコ・パチスロ歴は「20年以上」が半数以上を占める。

## ■ 問1・2 性年代

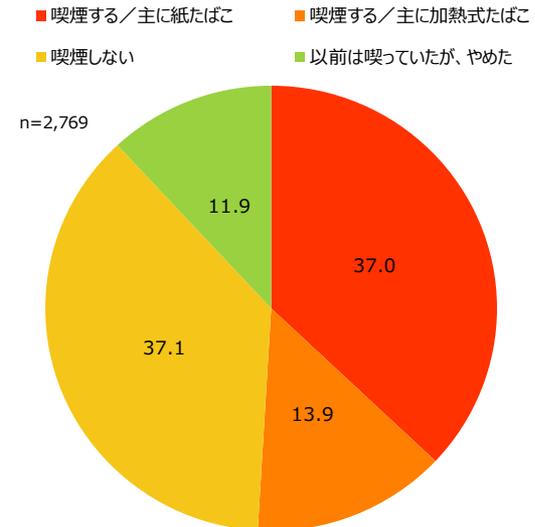


## ■ 問5 パチンコ・パチスロ歴



## ■ 問29 喫煙状況

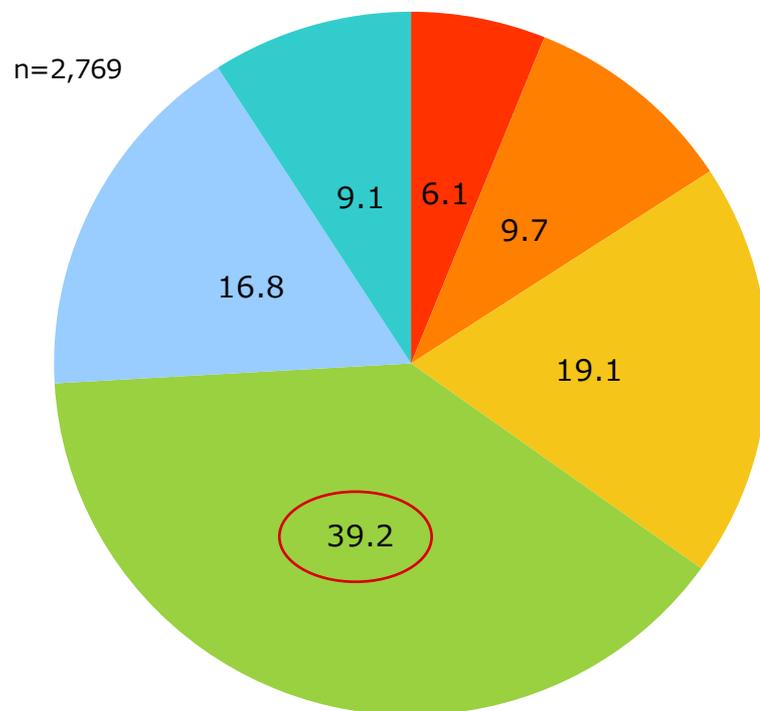
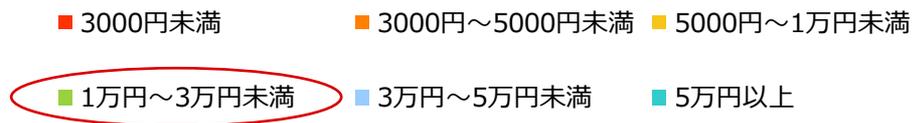
非表示：3%未満



# パチンコ・パチスロ 1日あたりの利用金額

1日あたりに利用金額は「1万～3万円」が39.2%で最も高い。

■ 問17 直近3ヶ月遊技時の1日の平均使用金額

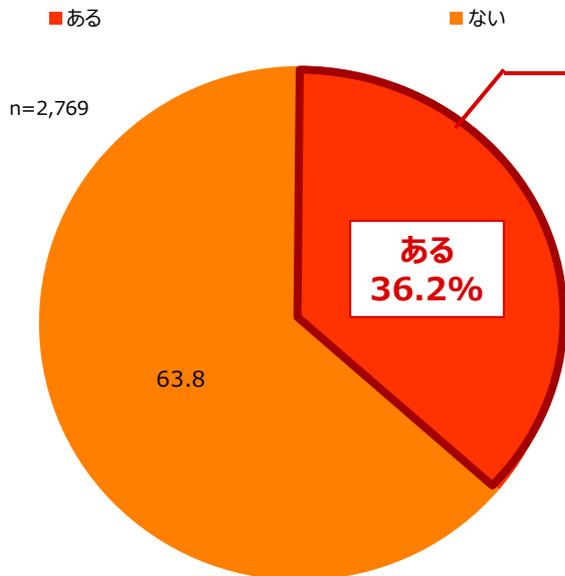


# パチンコ・パチスロ中断経験

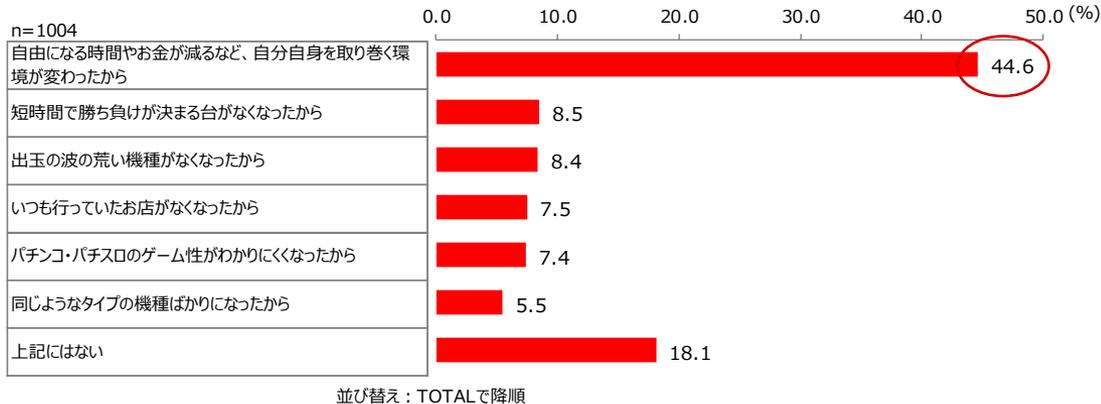
1年以上のパチンコ・パチスロの中断経験率は36.2%。

主な中断理由・再開理由は、“自分自身を取り巻く環境が変わったから”といった外的要因が多い。

## ■ 問6 パチンコ・パチンコ1年以上の中断経験



## ■ 問8 パチンコ・パチスロ中断理由【ベース：1年以上中断経験者】



## ■ 問9 パチンコ・パチスロ再開理由【ベース：1年以上中断経験者】



# パチンコ・パチスロ中断経験（性年代別）

中断理由については性年代であまり大きな傾向差は見られない。

再開理由について、男性20代以下は

「他の人に誘われたから」や「好きなキャラクターがパチンコ・パチスロになったから」が他の層よりも高い。

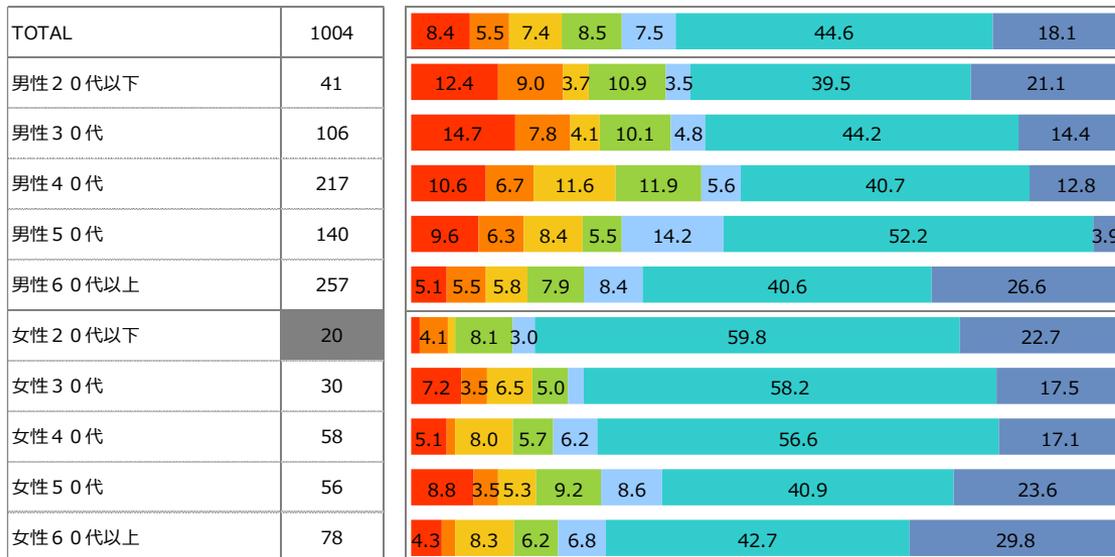
## ■ 問8・9 [性年代別] パチンコ・パチスロ中断理由・再開理由【ベース：1年以上中断経験者】

### 中断理由（性年代別）

- 出玉の波の荒い機種がなくなったから
- 同じようなタイプの機種ばかりになったから
- パチンコ・パチスロのゲーム性がわかりにくくなったから
- 短時間で勝ち負けが決まる台がなくなったから
- いつも行っていたお店がなくなったから
- 自由になる時間やお金が減るなど、自分自身を取り巻く環境が変わったから
- 上記にはない

n=

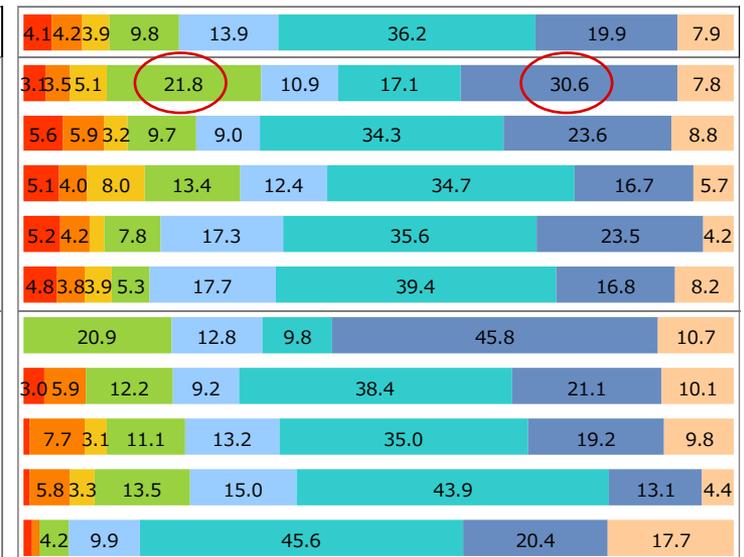
(%)



### 再開理由（性年代別）

- 新しい遊技機性能の機種（設定付パチンコ、パチスロ6号機など）が出たから
- 長い時間遊べる機種が出てきたから
- 短時間で勝ち負けが決まる台が出てきたから
- 好きなキャラクターがパチンコ・パチスロになったから
- 行きやすい場所に新しい店ができたから
- 自由になる時間やお金が増えるなど、自分自身を取り巻く環境が変わったから
- 他の人に誘われたから

(%)

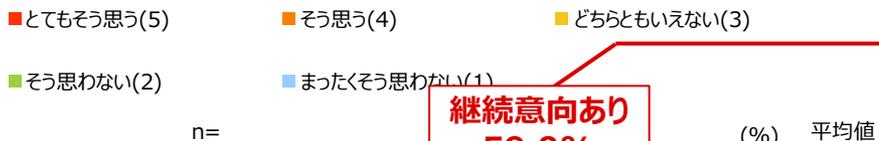


非表示：3%未満 ※n=30未満は参考値

# パチンコ・パチスロ継続意向

「継続意向あり」は59.0%。スタッフ対応の良さや  
パチンコ・パチスロに使えるお金があることなどが主な要因となっている。

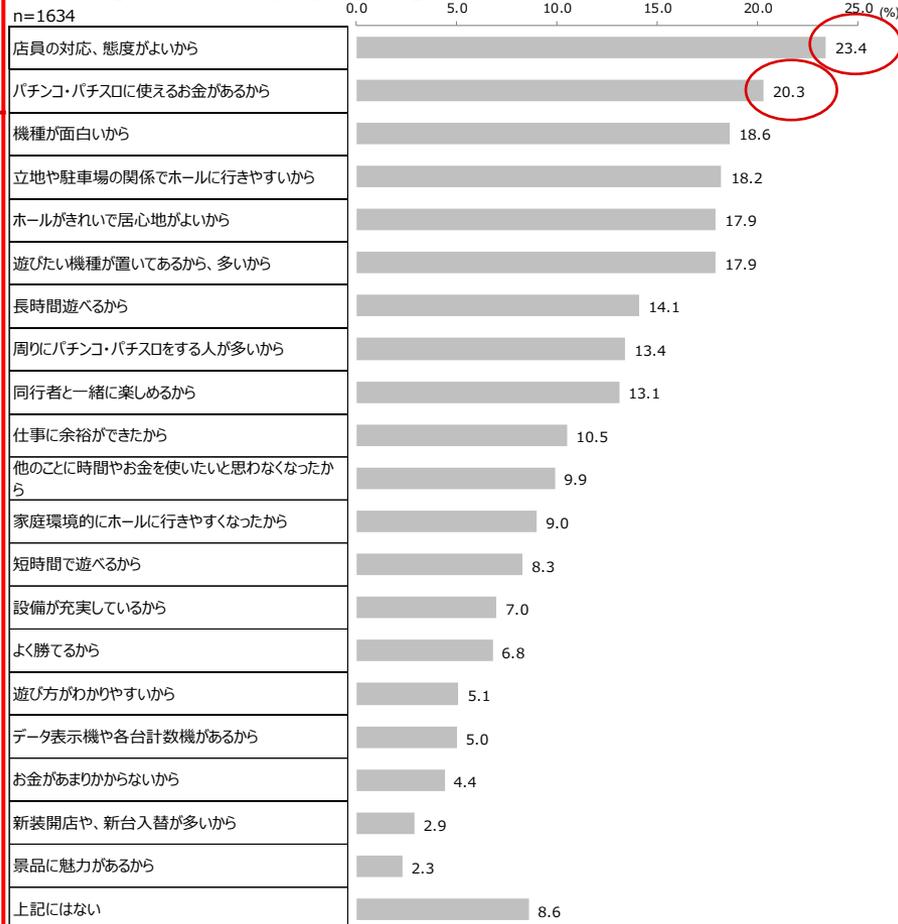
## ■ 問 2 5 今後のパチンコ・パチスロの継続意向



	n=	とてもそう思う(5)	そう思う(4)	どちらともいえない(3)	そう思わない(2)	まったくそう思わない(1)	平均値
TOTAL	2769	16.4	42.6	31.5	5.8	3.7	3.6
男性 20代以下	236	8.2	35.8	39.6	9.1	7.4	3.3
男性 30代	358	11.6	34.5	37.0	9.7	7.2	3.3
男性 40代	467	9.5	39.9	38.5	8.3	3.9	3.4
男性 50代	389	17.8	52.2	27.2			3.8
男性 60代以上	742	28.1	46.3	19.5	3.7		3.9
女性 20代以下	58	6.4	20.8	53.5	11.3	8.0	3.1
女性 30代	73	7.4	31.2	44.2	9.3	7.9	3.2
女性 40代	114	7.6	43.6	40.0	6.6		3.5
女性 50代	116	12.3	44.4	38.5	3.9		3.6
女性 60代以上	216	19.0	47.2	28.9			3.8

非表示：3%未満

## ■ 問 2 6 今後のパチンコ・パチスロの継続意向理由 【ベース：継続意向あり】



# パチンコ・パチスロ継続意向（性年代別）

男性において、40代以下の層のパチンコ・パチスロの継続意向の主な理由は「遊びたい機種が置いてあるから、多いから」「機種が面白いから」などの項目が上位に挙がっており、“機種の好み”に依っている傾向がある。

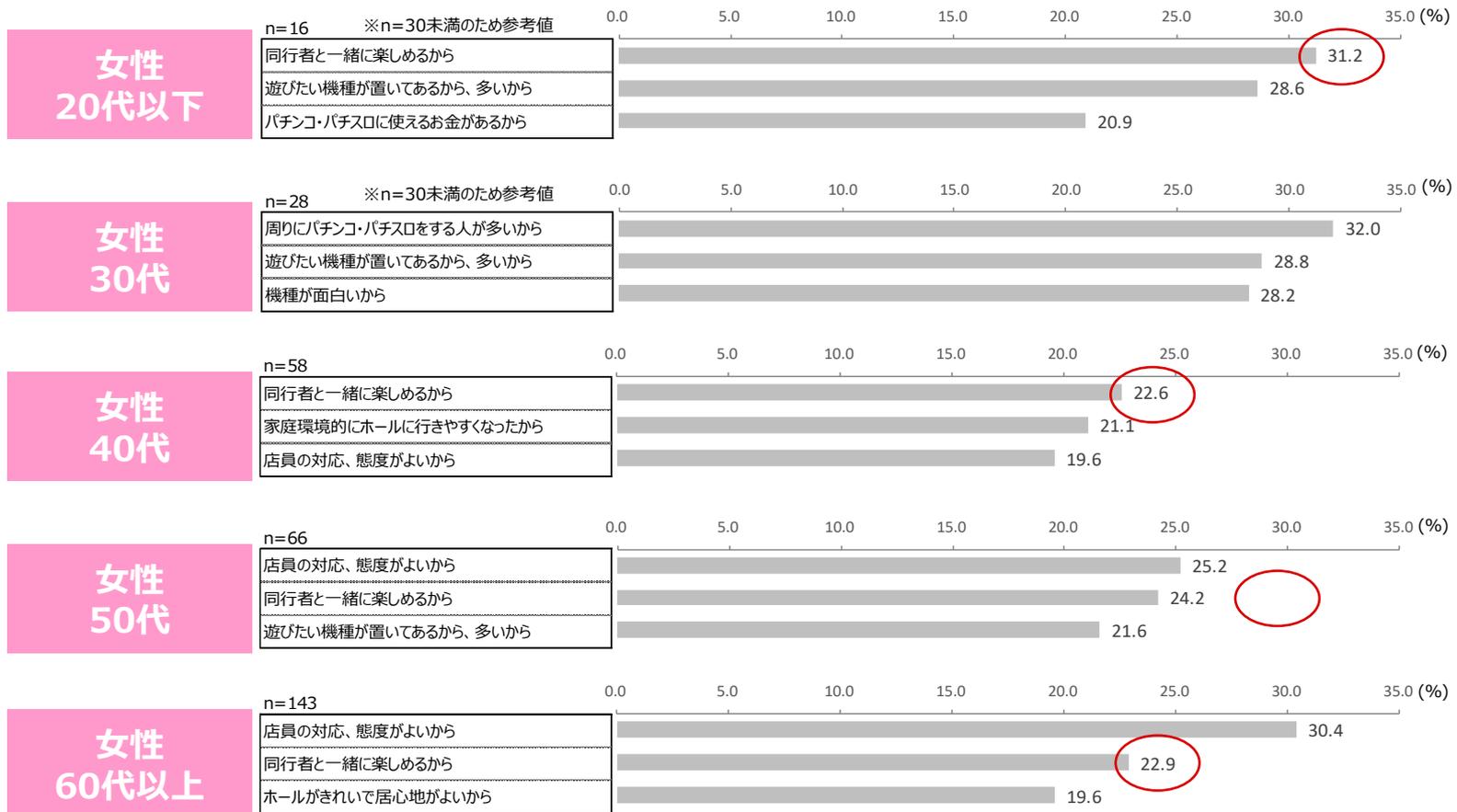
## ■ 問26 [性年代別-男性] 今後のパチンコ・パチスロの継続意向理由(上位3つ)



# パチンコ・パチスロ継続意向（性年代別）

女性では「同行者と一緒に楽しめるから」が上位に挙がっている。  
また、30代以下の層の継続意向理由は“機種の好み”に依っている傾向がある。

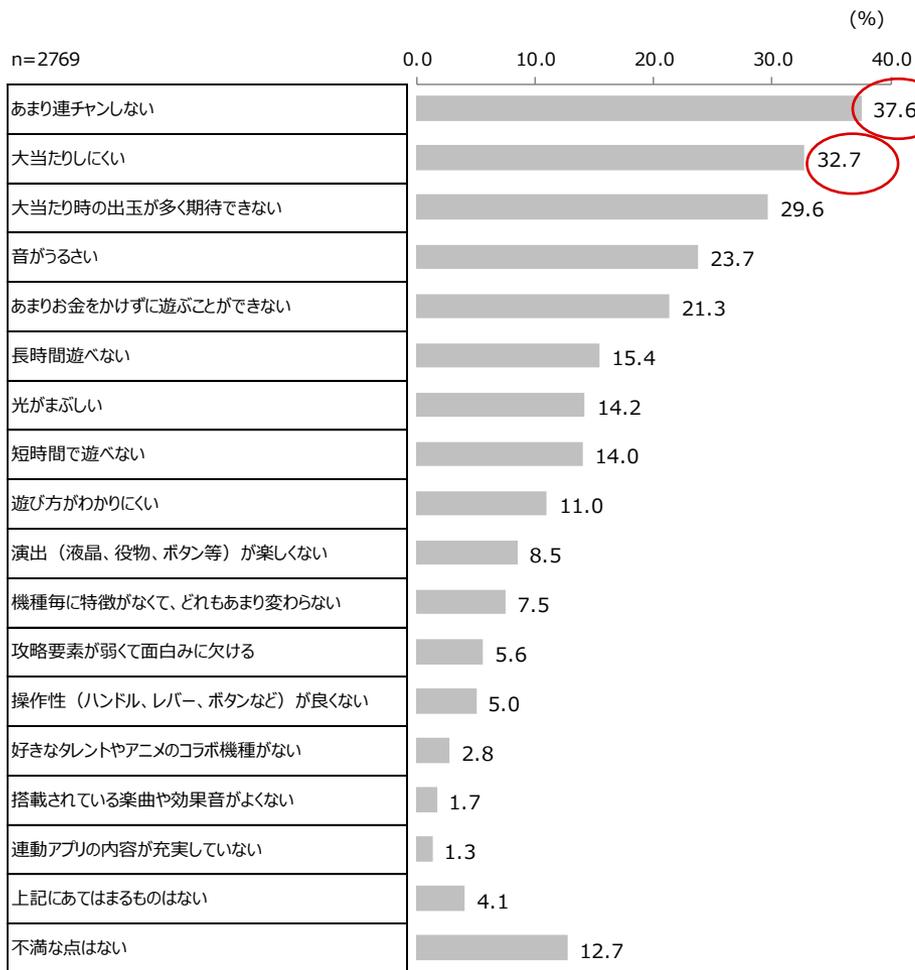
## ■ 問26 [性年代別-女性] 今後のパチンコ・パチスロの継続意向理由(上位3つ)



# パチンコ・パチスロ評価

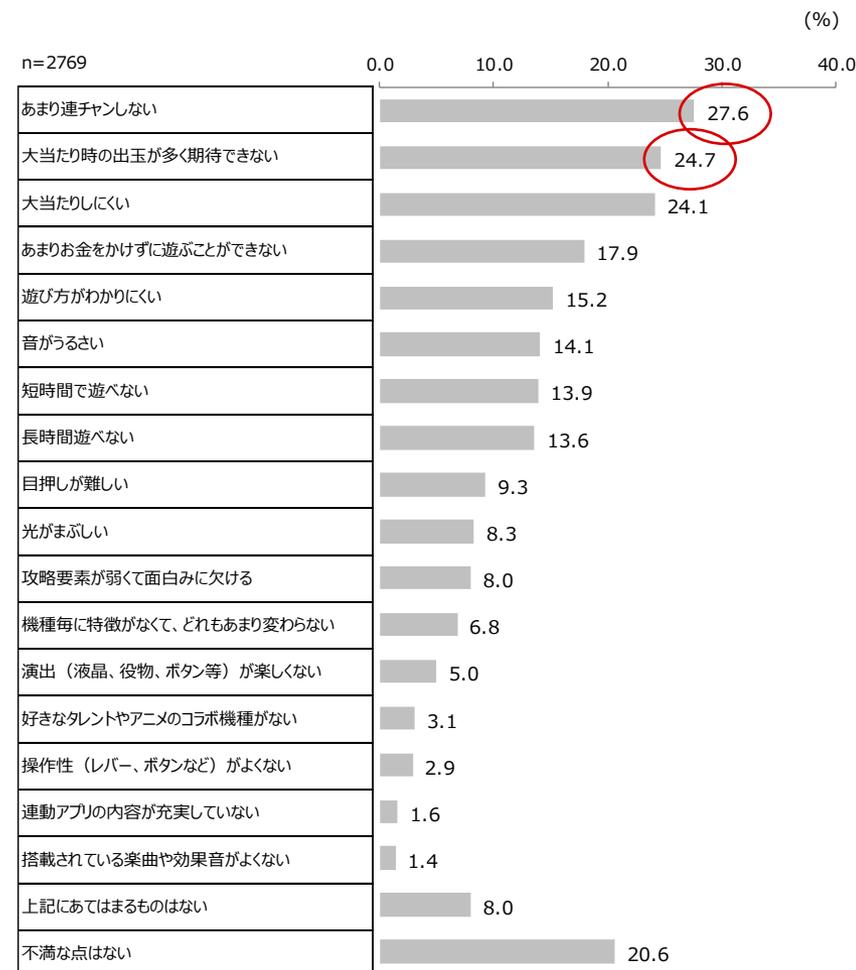
現状のパチンコ・パチスロに“あまり連チャンしない”や“大当たりしにくい”などといった当たりへの不満の声が多い。

## ■ 問 23 今のパチンコ機の不満点



並び替え：TOTALで降順

## ■ 問 24 今のパチスロ機の不満点

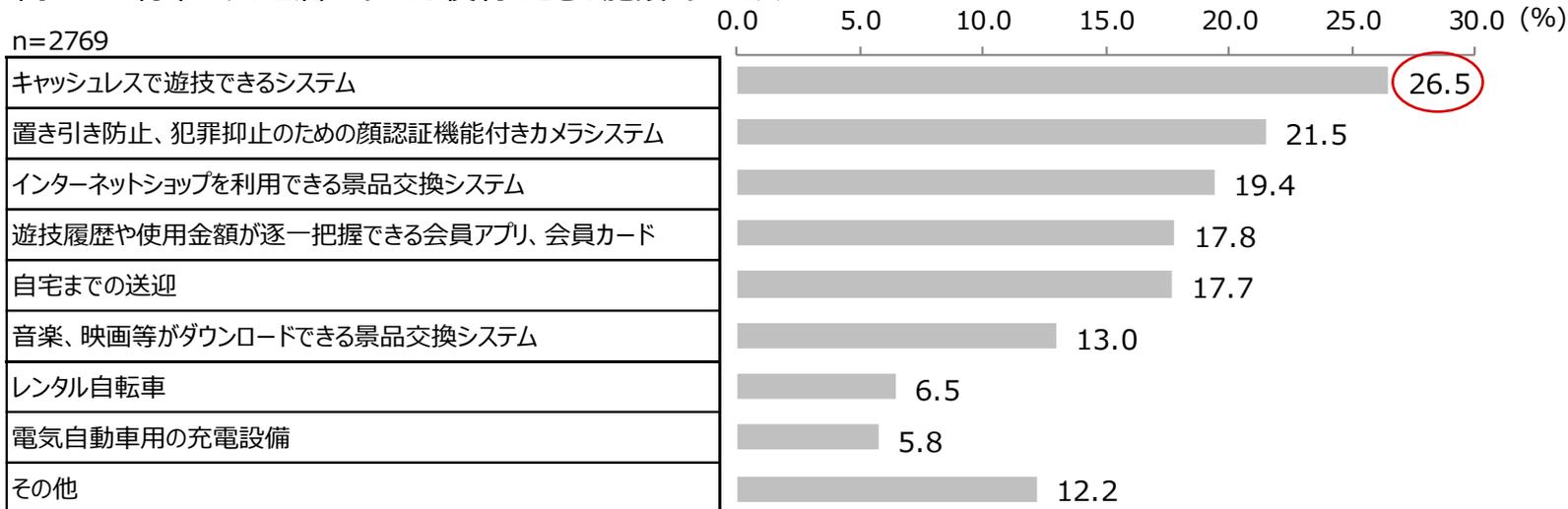


並び替え：TOTALで降順

# 将来パチンコ店にあったら便利だと思う施設・サービス

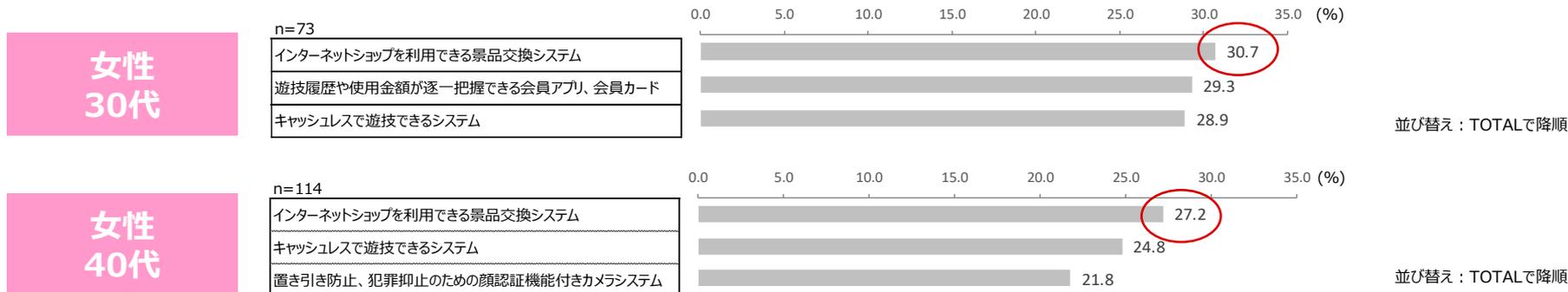
「キャッシュレスで遊技できるシステム」の値が最も高い。  
 一方、女性30～40代では「インターネットショップを利用できる景品交換システム」の値が最も高くなっている。

## ■ 問 3 1 将来パチンコ店にあったら便利だと思う施設・サービス



並び替え：TOTALで降順

## ■ 問 3 1 [性年代別 (抜粋)] 将来パチンコ店にあったら便利だと思う施設・サービス(上位3つ)

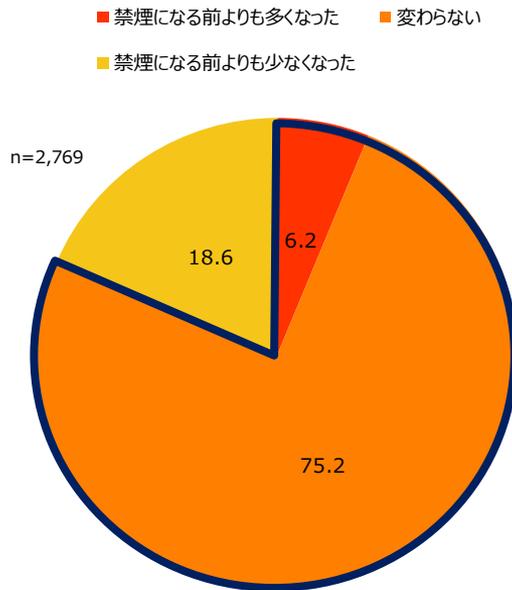


# パチンコ・パチスロ遊技時禁煙による意向〈頻度〉

パチンコ・パチスロの頻度は、禁煙になる前と変わらない人が多い。  
喫煙者に限定すると値は下がるものの、「変わらない」は65%となっている。

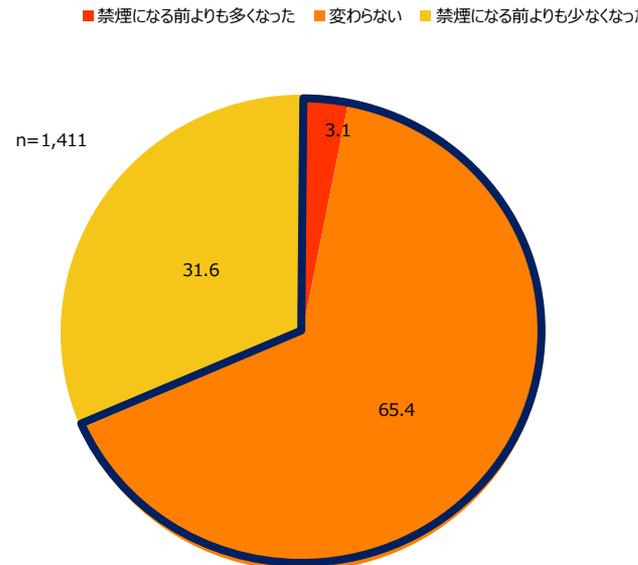
## ■ 問33 パチンコ・パチスロ遊技時禁煙による意向〈頻度〉

【ベース：ALL】



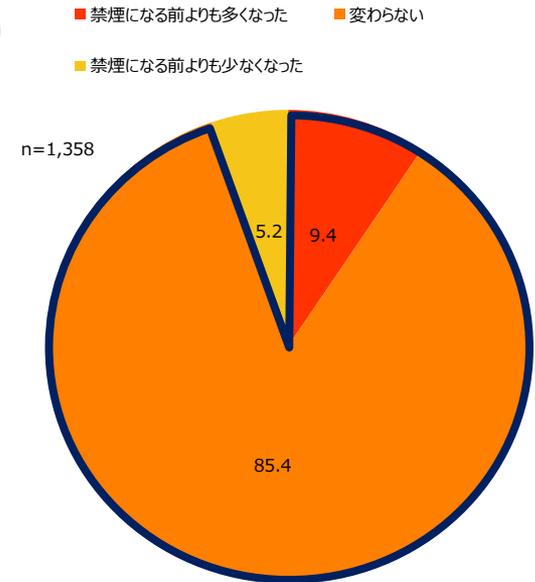
禁煙になる前よりも多くなった  
+ 変わらない  
81.4%

【ベース：喫煙者】



禁煙になる前よりも多くなった  
+ 変わらない  
68.5%

【ベース：非喫煙者】



禁煙になる前よりも多くなった  
+ 変わらない  
94.8%

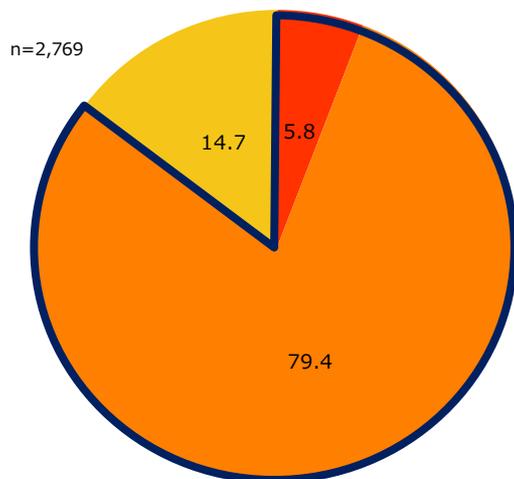
# パチンコ・パチスロ遊技時禁煙による意向〈滞在時間〉

パチンコ・パチスロの滞在時間についても頻度と同様の傾向で、禁煙になる前と変わらない人が多い。

## ■ 問34 パチンコ・パチスロ遊技時禁煙による意向〈滞在時間〉

【ベース：ALL】

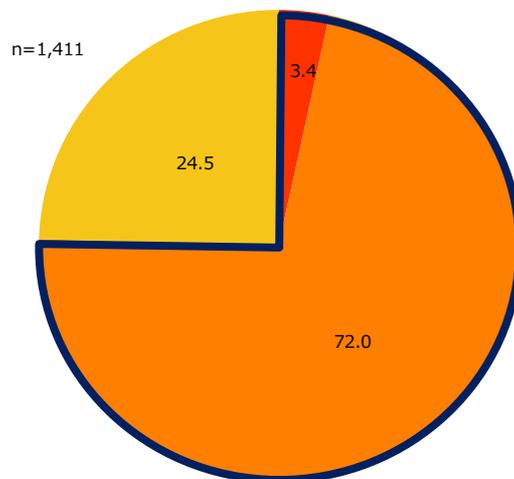
- 禁煙になる前よりも長くなった
- 変わらない
- 禁煙になる前よりも短くなった



禁煙になる前よりも長くなった  
+ 変わらない  
85.2%

【ベース：喫煙者】

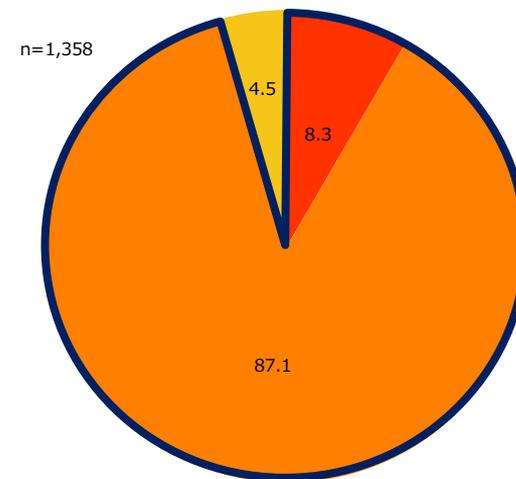
- 禁煙になる前よりも長くなった
- 変わらない
- 禁煙になる前よりも短くなった



禁煙になる前よりも長くなった  
+ 変わらない  
75.4%

【ベース：非喫煙者】

- 禁煙になる前よりも長くなった
- 変わらない
- 禁煙になる前よりも短くなった



禁煙になる前よりも長くなった  
+ 変わらない  
95.4%

# パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況

## ■ 問 3 5 パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況

認知率 ※()内は前回との差

1

リカバリーサポート・ネットワークの  
相談窓口告知ポスター（またはステッカー）



61.8% (+6.0pt)

2

18歳未満立入禁止



58.9% (+6.4pt)

3

安心パチンコ・パチスロアドバイザー



50.7% (+15.8pt)

(4)

自己申告プログラム、家族申告プログラム



45.4% (+15.4pt)

(5)

のめり込み防止標語



40.1% (+0.0pt)

# パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況（性年代別）

男女とも30代以下では、いずれの広告も認知率が高い。

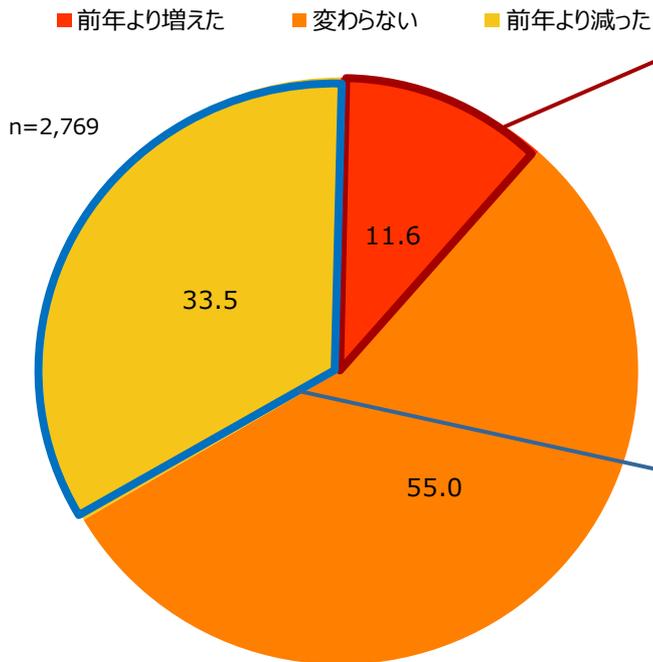
## ■ 問 35 [性年代別]パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況

	n=	リハビリサポート・ネットワークの相談窓口告知ポスター（またはステッカー）	安心パチンコ・パチスロアドバイザー	18歳未満立入禁止	自己申告プログラム、家族申告プログラム	のめり込み防止標語「パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。のめり込みに注意しましょう」	知っているものはない
TOTAL	2769	61.8	50.7	58.9	45.4	40.1	15.1
男性 20代以下	236	76.5	68.2	70.4	61.0	53.9	5.9
男性 30代	358	85.6	72.2	76.0	67.5	59.7	4.5
男性 40代	467	74.1	62.0	70.7	54.4	47.0	6.3
男性 50代	389	61.4	48.2	58.2	44.9	35.8	11.6
男性 60代以上	742	38.8	31.0	43.9	30.1	27.8	30.1
女性 20代以下	58	78.5	66.2	66.7	58.4	54.3	7.7
女性 30代	73	77.4	65.7	67.7	62.8	52.8	3.8
女性 40代	114	69.9	49.3	59.0	40.7	38.2	6.3
女性 50代	116	60.9	47.8	53.6	33.8	34.7	10.0
女性 60代以上	216	46.1	36.3	42.5	24.7	23.7	30.2

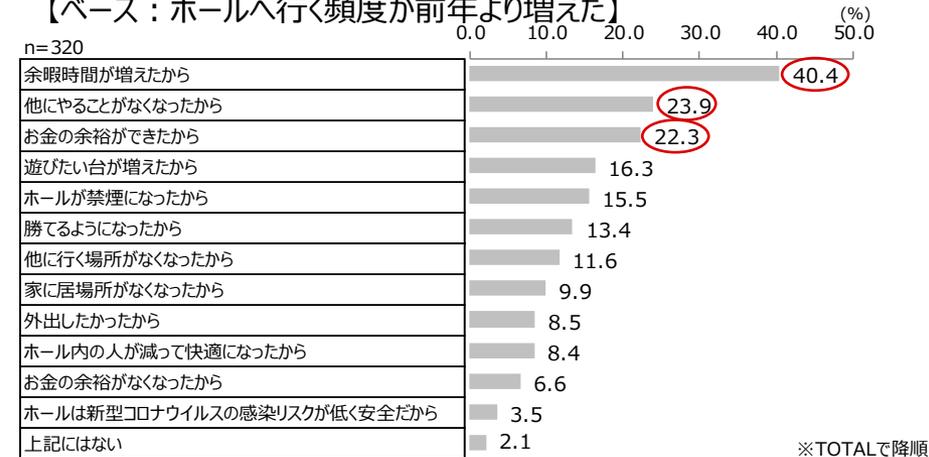
# ホールへ行く頻度の前年比較

ホールに行く頻度は「前年より増えた」は11.6%、「前年より減った」は33.5%となっている。  
 増えた理由は時間やお金の余裕ができたこと、減った理由は新型コロナウイルスの感染リスクへの懸念が上位。

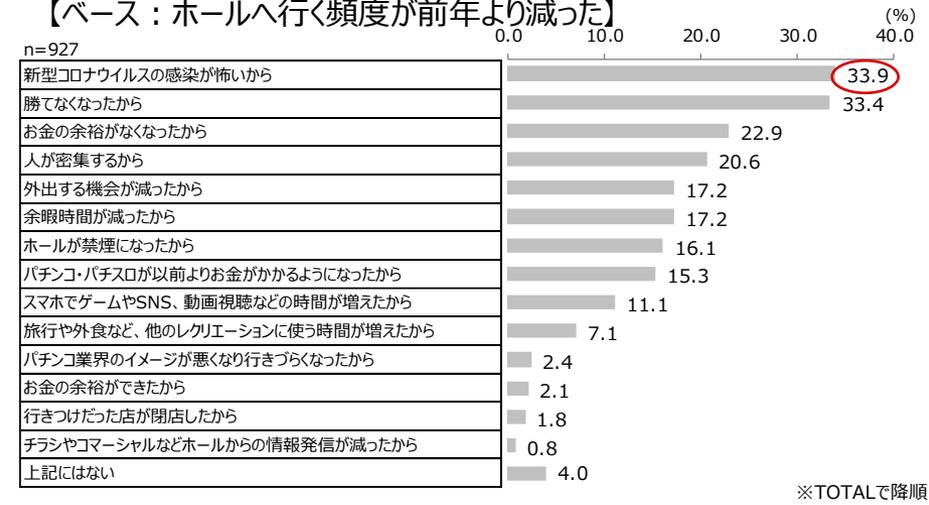
## ■ 問13 ホールへ行く頻度の前年比較



## ■ 問14 ホールへ行く頻度が前年より増えた理由 【ベース：ホールへ行く頻度が前年より増えた】



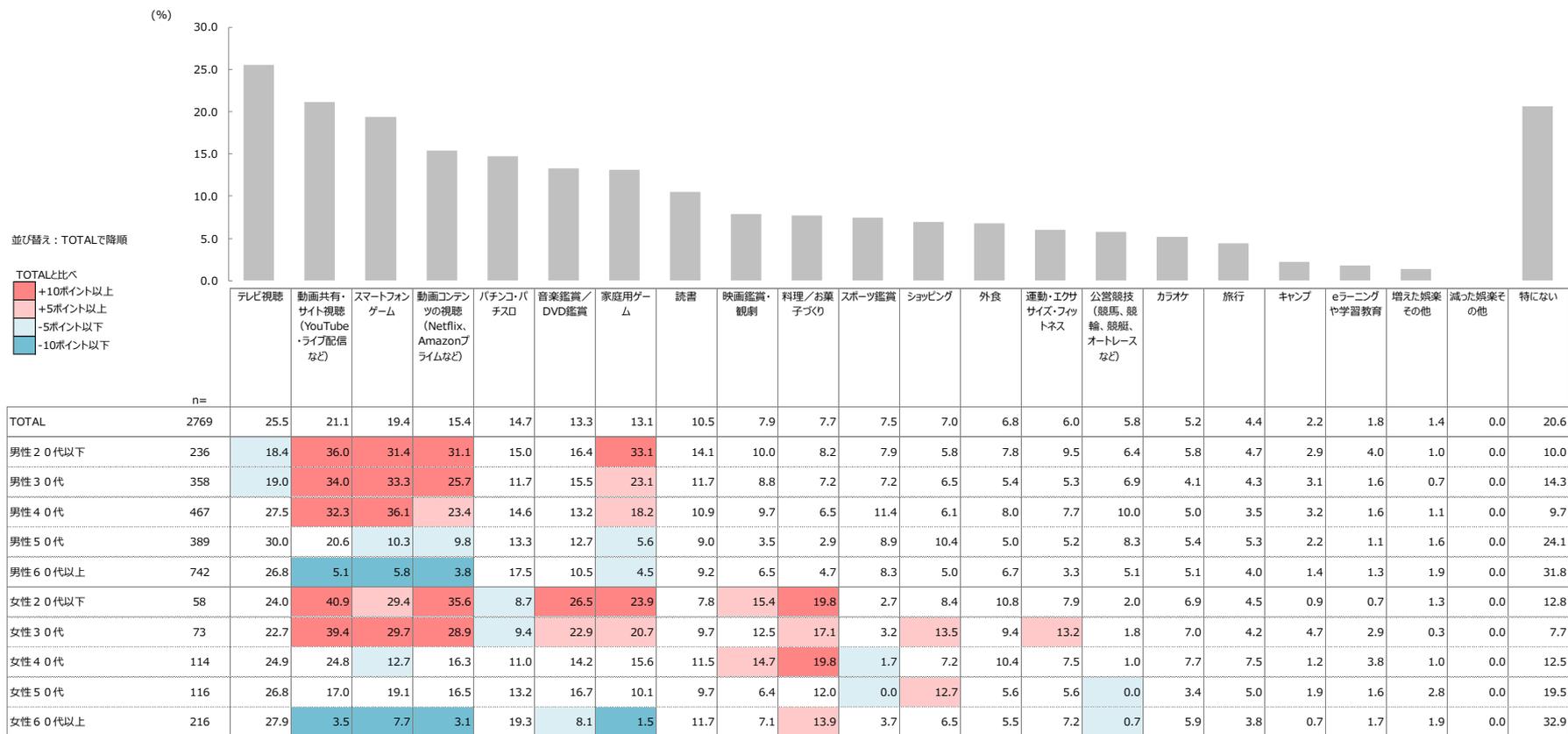
## ■ 問15 ホールへ行く頻度が前年より減った理由 【ベース：ホールへ行く頻度が前年より減った】



# 新型コロナウイルス流行をきっかけに「増えた娯楽」

「テレビ視聴」や「動画共有・サイト視聴」「スマホゲーム」などのインドア系の娯楽が増えている。

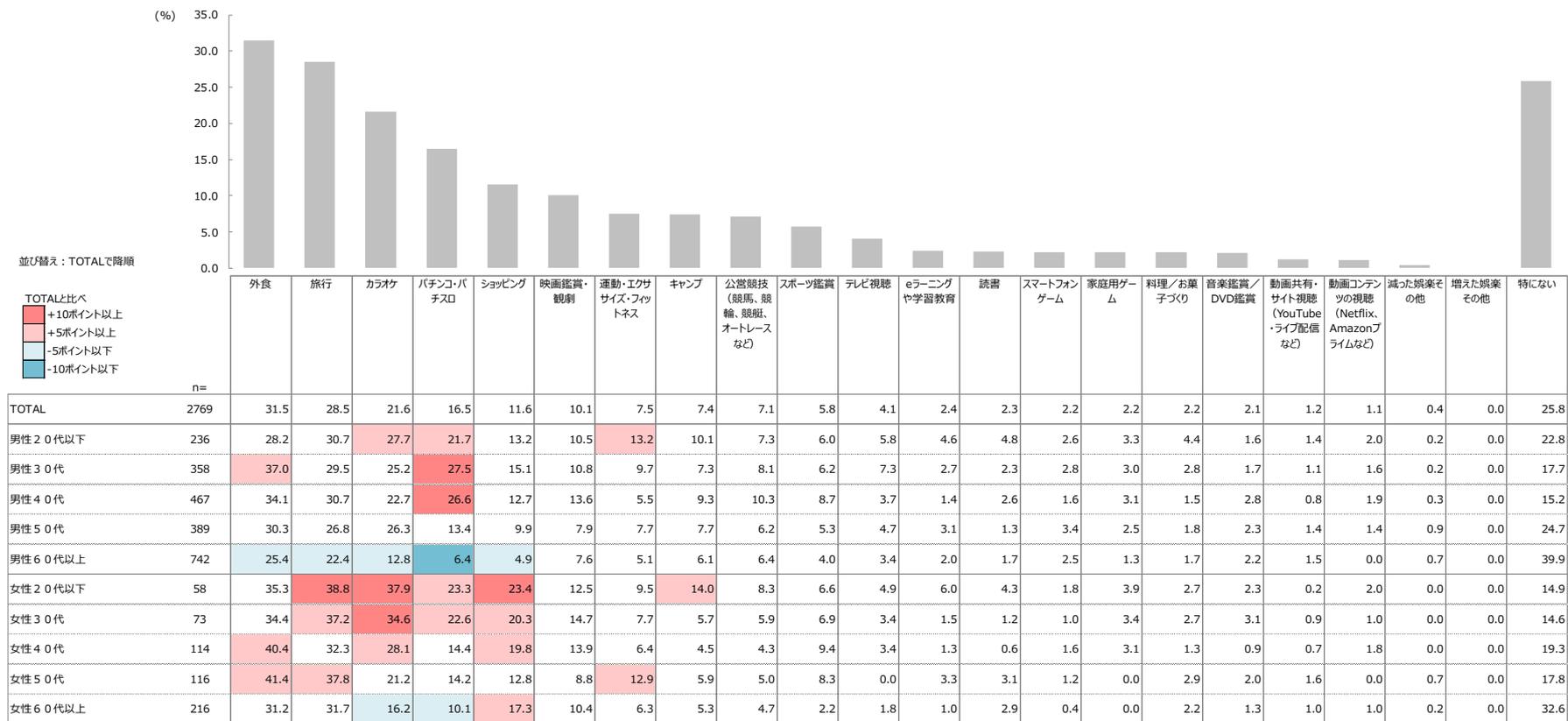
## ■ 問 2 8 新型コロナウイルス流行をきっかけに「増えた娯楽」



# 新型コロナウイルス流行をきっかけに「減った娯楽」

「外食」や「旅行」「カラオケ」などのアウトドア系の娯楽が減少。  
特に男性20代～40代・女性20代～30代では「パチンコ・パチスロ」が減った人が多い。

## ■ 問28 新型コロナウイルス流行をきっかけに「減った娯楽」



# 休業要請協力・新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドラインへの評価

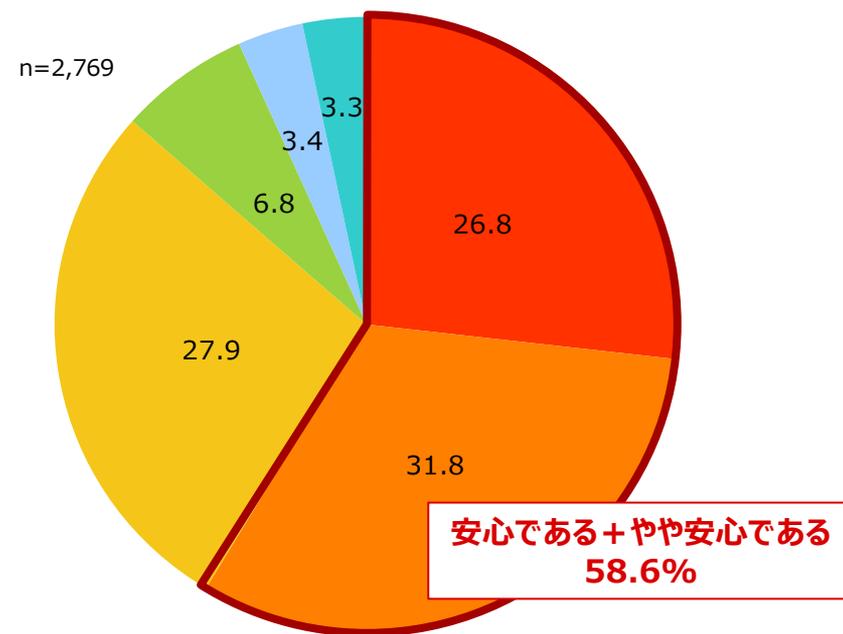
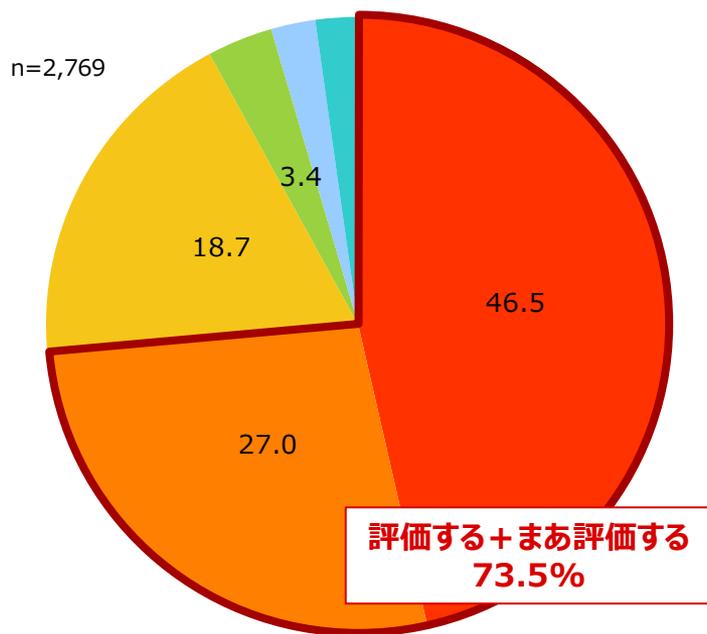
パチンコホールが休業要請に協力したことへの評価、  
「新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドライン」に対する安心度合いは、  
共に半数以上がポジティブな評価をしている。

■ 問 2 9 パチンコホールが休業要請に協力したことへの評価

■ 問 3 0 「新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドライン」に対する安心度合い

■ 評価する ■ まあ評価する ■ どちらともいえない  
■ あまり評価しない ■ 評価しない ■ 分からない

■ 安心である ■ やや安心である ■ どちらともいえない  
■ やや不安である ■ 不安である ■ 分からない





## Create Consumer-centric Values

お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する

株式会社インテージ